

令和 8 年度関東信越地区高等専門学校体育大会 野球競技実施要項

1. 主 催 関東信越地区高等専門学校体育協会
2. 主 管 関東信越地区高等専門学校体育協会野球専門部
3. 開催校 東京工業高等専門学校
4. 開催日程 6月26日(金) 開会式 16時30分
(東京工業高等専門学校 野球場)
6月27日(土) 試合(一回戦・準決勝)
A会場 スリーボンDstadium八王子
B会場 拓殖大学 野球場
6月28日(日) 試合(決勝戦) スリーボンDstadium八王子
閉会式 決勝戦終了後
6月29日(月) 予備日
5. 参加人数 部長(責任教師)1名, 監督1名, 選手18名(マネージャー・記録員含む)
合計20名以内とする。
6. 競技規則 2026年度公認野球規則による。
7. 全国大会出場校 優勝校1校
8. 競技方法
 - (1) トーナメント方式にて実施する。
 - (2) 組合せ抽選は開催校の責任にて行う。原則シードは設けない。
 - (3) 5回終了時以降10点差, 7回終了時以降7点差の場合, コールドゲームを適用する。
※ 決勝戦はコールドゲームは適用しない。
 - (4) 9回終了時に同点の場合, 10回からタイブレークを適用し, 最大12回まで行う。それでも
勝敗が決しない場合は, 抽選により決定する。
※ 決勝戦もタイブレーク制度を適用する。ただし, 抽選は行わない。
【タイブレーク規定】
 - ① 打順は, 9回終了時の打順を引き継ぐものとする。(次回以降も前イニング終了後からの継続打順)
 - ② 走者は, 無死, 一・二塁の状態から行うものとする。この場合の2人の走者は, 前項の先頭打者の前の者が一塁走者, 一塁走者の前の打順の者が二塁走者になる。

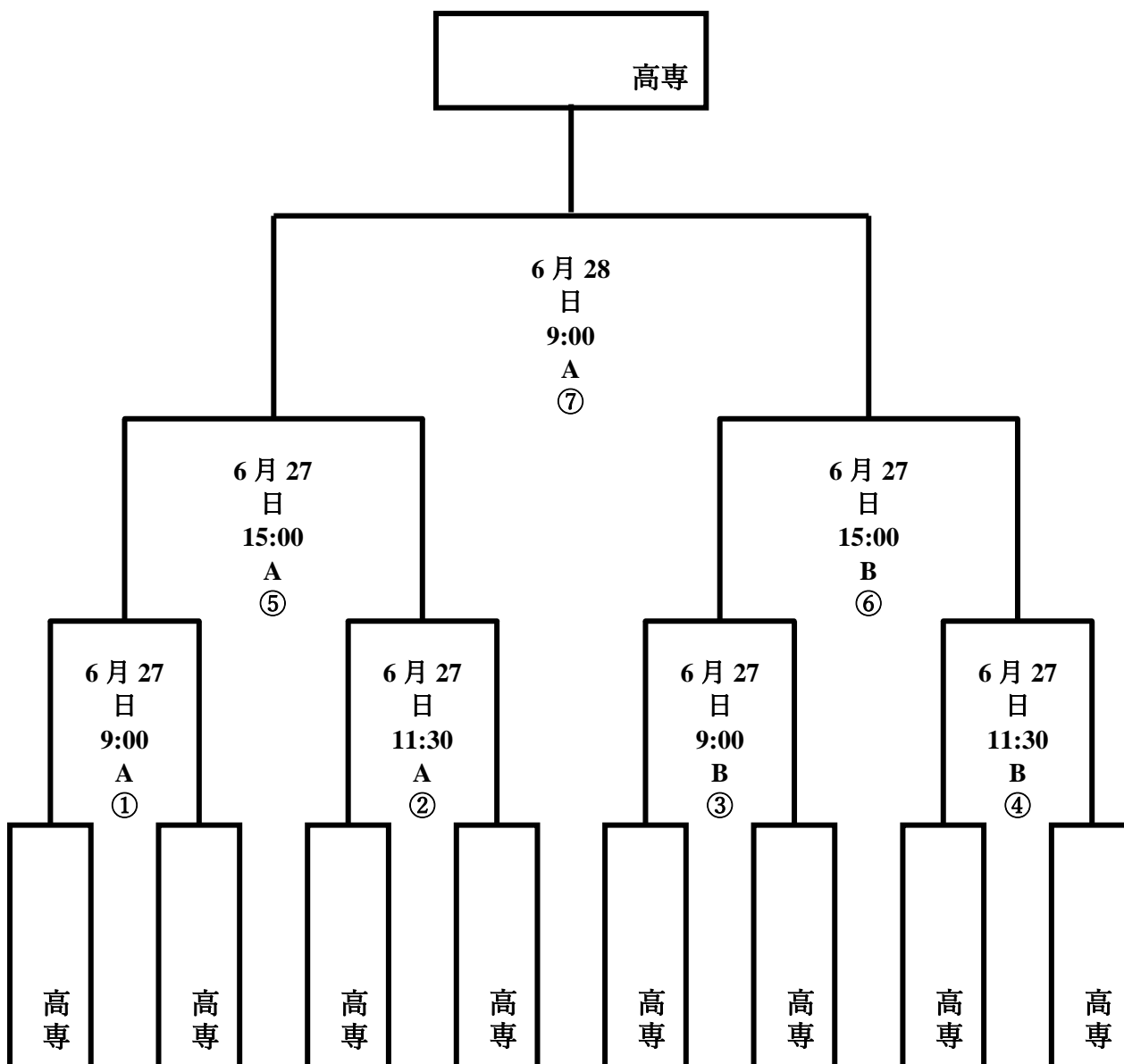
- ③ タイブ레이크を開始する各イニング前に、審判委員と両チームは各塁上の走者に誤りがないか十分確認する。
その後、守備側の選手交代およびポジション変更、攻撃側の代打および代走は認められる。
- ④ タイブ레이크開始後、降雨等でやむなく試合続行が不可能となった場合は翌日以降に継続試合とする。
- (5) 大会使用球は、硬式野球用公認球とする。(開催校が用意する)
- (6) 試合前シートノックは1チーム7分以内とする。ただし、進行状況やグラウンド状況により短縮、変更することがある。
- (7) ベンチはトーナメント表組合せ番号の若いチームが一塁側ベンチとする。
- (8) 天候および健康管理のため、当該チーム、専門部委員および審判部の協議により、日程変更、短縮試合等を行う場合がある。特に昨今の気温の上昇によりクーリングタイム(5分間)の実施については、原則行う(天候によって実施するか否か現場判断すること)。クーリングタイム後、守備側のチームは1分間のキャッチボールをベンチ前で行ってから守備に着く。
- (9) 5回終了をもって試合成立とする。試合成立後に降雨、日没等で試合を打ち切る場合、その時点でリードしているチームの勝利となる。試合成立前に打ち切る場合は、翌日以降に継続試合を行う。

9. その他

- (1) 開会式は出場する全チームが参加し、選手はユニフォームを着用すること。閉会式は、決勝戦終了後、決勝戦を行ったチームと参加可能なチームが参加し行う。
- (2) 監督・主将会議は、6月26日(金)16時より、東京工業高等専門学校8棟1階ラーニングエリアにて行う。
- (3) ベンチに入ることができる者は、部長、監督、選手、マネージャーおよび記録員の登録メンバーとする。監督および選手はユニフォームを着用すること。シャツとズボンの色合いの異なるツートンカラーユニフォームの使用は認める。原則スタイルは高校野球で認められているものに限る。マネージャー・記録員はジャージを着用すること。
- (4) 背番号については、1番から29番までとする。
- (5) 選手登録は、日本高等学校野球連盟と重複していない者とする。
- (6) 審判へのアピールは、主将および当事者とする。
- (7) 打者・走者・ランナーコーチは、両耳付きヘルメットを着用すること。
- (8) 金属バットの使用は認めない。今年度(令和8年度)より木製バット(全日本野球協会認定BFJマーク)の使用とする。またコンポジットバット(全日本バット工業会公認)の使用も認める。原則全国高等専門学校体育大会野球競技バット使用基準に従う。すべり止めスプレーの使用も認める。
- (9) 試合で使用する用具点検は、試合前に審判が行う。
- (10) シートノックの際に、ボールパーソンとして登録メンバー外の部員を補助として3名認める。ただし、両耳付きヘルメットの着用、ユニフォームまたはジャージを着用すること。シートノック終了後は、速やかに退場すること。

- (11) 手袋、リストバンド、エルボーガード、レッグガード、サングラスの使用を認める。ただし、手袋、リストバンド以外の用具に関しては高校野球で使用が認められているものとする。
- (12) 捕手は投球練習、守備時にはファールカップを着用すること。
- (13) 第二試合のチームにおけるブルペンでの投球練習は、第一試合開始一時間後に使用可能とする。ただし、第一試合のチームがブルペンを使用している場合は、第一試合のチームを優先させ、ブルペンが空いてから使用すること。また、ブルペン使用時はヘルメット着用したボールパーソン1名を帯同させること。
- (14) 高専生の模範となる行動をとり、試合のスピードアップ、健康管理、怪我・事故の防止に努めること。
- (15) 審判部から指導があった場合は、速やかに従うこと。
- (16) 大会参加者において、ホームページや報道等へ写真を公表して欲しくない者は、学校を通じて事前に大会事務局へメールにて申し出ること。
- (17) 大会参加申込書等により取得した個人情報は、大会運営、結果公表等の使用目的以外には使用しない。
- (18) 指名打者制（DH 制）については、高校野球においても採用されてきているため、今大会において採用するか否かは、監督・主将会議にて決定する。
採用する際は、俗に言う「大谷ルール」は適用する。
原則、公認野球規則に従う。

10. 試合トーナメント表



	6月27日 (土)	6月28日 (日)	6月29日 (月)
A 会場 スリーポンドスタジアム八王子	① ② ⑤	⑦	予 備 日
B 会場 拓殖大学 野球場	③ ④ ⑥		

※6月27日が6月28日に順延となった場合、以降試合日程を繰り下げる。